

64～160列部門 優秀賞
下肢静脈瘤（単純3DCT）

社会福祉法人 函館厚生院 函館中央病院 様

検査目的： 下肢のむくみ、血管が浮き出ていることを主訴に来院。弾性ストッキングにて経過観察していた。血管状態把握のため単純3DCT施行。

クリニカルコメント： VR画像により静脈瘤の位置情報、走行や形態の確認ができた。手術は行わず引き続き弾性ストッキングを継続し経過観察となった。

テクニカルコメント： 造影を行わずに単純CTのみで静脈瘤を描出できている。ストリッピング手術、高位結紮術等の手術に必要な大伏在静脈分岐部から下腿までの血管を描出した。画像作成は皮膚組織、筋肉、骨、下肢静脈の色分けを行い加算することで位置、走行、形態を分かりやすくした。

審査員コメント： 造影剤を用いず、CT値の変化のみで静脈を抽出している点は高く評価できる。筋肉を含めた3D表示のクオリティーが高い。

使用装置	装置列数	撮影スライス厚	画像スライス厚	再構成間隔	ヘリカルピッチ
Aquilion64	64	1mm	1mm	1mm	27
スキャンモード	撮影時使用列数	管電圧	管電流	スキャン速度	撮影範囲
Helical Scan	32	120kV	V-EC (50mA-350mA SD10)	0.5s/rot	900mm
撮影時間	CTDI	DLP	再構成関数	画質オプション	Work Station
18sec	20.3mGy	1950mGy・cm	FC13	Boost 3D	ZIOSTATION

a)



b)



a : 正面像

b : 側面像大伏在静脈分岐部、交通枝から静脈瘤まで良く描出されている。左大腿、下腿皮下脂肪層内に拡張、蛇行する血管が認められる。